

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

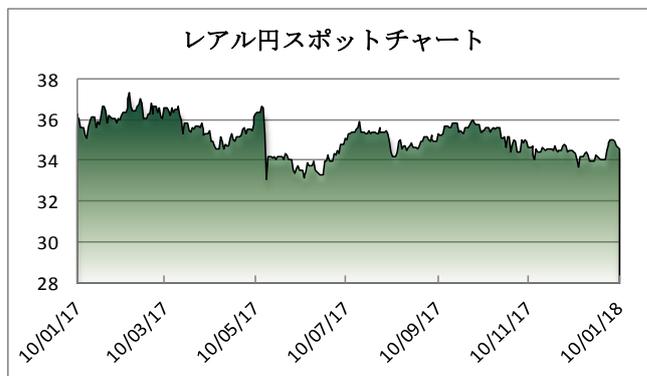
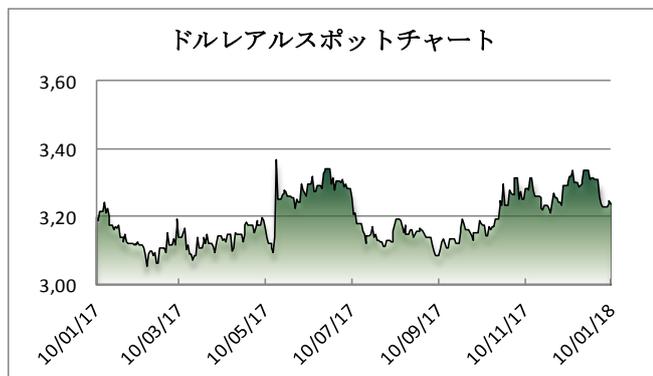
昨日のドルレアルスポット相場は、Maia下院議長とMeirelles財務相の間で軋轢が生じているとの報道や、中国当局の発言を受けて米国債利回りが上昇したことを背景に、一時3.25台半ばまでドル買いレアル売りが加速。しかし、引けにかけては急速に反転し、3.23台半ばで取引を終えた。一部で報じられたところによると、中国当局は米国債が他の資産と比較して魅力が低下したと考えており、今後米国債の購入を減額するか停止するかを検討している模様(その後、中国当局はこの報道について、「間違った情報源を引用しているか、誤った報道である可能性が高い」との声明を公表。同国は外貨準備資産の安全性を確保しつつ、価値を維持し拡大するため、常に分散化原則の下で外貨準備の運用を管理していると説明)。同国は約3兆ドルと世界最大の外貨準備を有しており、運用方針の見直しはマーケットに与える影響は大きい。

Maia下院議長はEstado紙に対し、現在改革に関与している人間は、選挙プロセスについて発言や予見をすべきではないと発言した他(Meirelles財務相への直接的なメッセージかどうかについては言葉を濁している)、そのような状況が続けば年金改革法案への結末が崩れる可能性があるかと警告した。また、政府は仮にLula元大統領が出馬しない場合、Luciano Huck氏が一転して出馬を決断するシナリオを考慮している模様。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	1月9日	1月10日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,2495	3,2354	-0,43%	-1,77%	3,2222	3,2917
	対円	JPY	34,67	34,52	-0,43%	0,15%	35,13	33,85
	対ユーロ	BRL	3,8775	3,8686	-0,23%	-0,18%	3,8531	3,9993
円	対ドル	JPY	112,65	111,44	-1,07%	-1,80%	111,27	113,39
	対ユーロ	JPY	134,47	133,14	-0,99%	-0,34%	133,06	136,64
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	78.864	78.201	-0,84%	7,52%	79.415	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	146,40	147,24	0,57%	-11,92%	161,93	144,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,02	9,98	-0,40%	-2,07%	10,07	9,98
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,81	6,87	0,81%	-2,07%	6,88	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7046	1,7046	0,00%	10,06%	1,7080	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	194,16	194,83	0,35%	5,30%	195,73	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。